余暇進秋季セミナーにおける警察庁生活安全局保安課・玉川達也課長補佐講話（全文）

2011年11月14日　東京国際フォーラム

務の徹底」についてお話しします。

中古遊技機の流通過程における「型式の同一性の確保」と「責任の所在の明確化」を図るため、昨年6月から、点検確認後の遊技機の保全措置や遊技機の厳格な受渡し等がルール化されております。この新制度により、中古機の流通過程におけるセキュリティは以前に比べて格段に向上したものと認識しています。

しかしながら、この新制度によるセキュリティレベルを維持するためには、制度を中古遊技機流通健全化要綱という形で文字に落とせば足りるものではなく、その運用にこそ意を尽くす必要があります。

先日、大阪府警察が検挙した遊技機不正改造事件については、不正改造された遊技機を、型式に属する遊技機であると偽って、府公安委員会の変更承認を受けてホールに設置したものであり、その変更承認申請に用いられた保証書は、保証書の作成資格のない者が、作成資格のある者から遊技機の点検確認等に必要な機器を借り受けて有資格者になりすまし、点検確認自体も形式的に済ませて作成したものとの報告を受けております。こうした取扱いは、中古機流通制度への信頼を根底から覆す重大な不正行為であり、このような取扱いがもし横行するようであれば、全国で流通する中古遊技機について、型式との同一性に疑念を抱かせかねないこととなります。

こうした事案を防止し、現在の中古機流通制度を信頼の置ける制度として維持していくためには、ぱちんこ営業者においても、自らがこの制度の一翼を担う者であるという意識を強く持ち、その責務をきちんと果たさなければなりません。つまり、中古機流通制度の導入の目的が、「型式の同一性の確保」と「責任の所在の明確化」であるところ、遊技機が自店舗から搬出される際と自店舗に搬入される際のそれぞれで、点検確認を行う遊技機取扱主任者の身分確認と遊技機点検作業時の立会確認を徹底していただくようお願いいたします。

総付景品等の提供に関するガイドラインの遵守

次に「総付景品等の提供に関するガイドラインの遵守」についてお話しします。

6月に広告・宣伝規制等に係る新たな運用方針を業界にお示しするに当たって、集客を目的として景品を提供する行為が過激化しないように、ガイドラインの策定等の工夫をお願いしておりましたところ、先月、貴協議会を含むホール5団体は、「総付景品等の提供に関するガイドライン」について合意に至り、今月から施行されたものと承知しております。当庁の要請に応え、議論をまとめて業界共通のガイドラインを作成されたホール5団体の御努力に敬意を表したいと思います。

このガイドラインは業界の自主規制ではありますが、その前文を見ますとぱちんこ店における総付景品等の提供行為が、著しく射幸心をそそるおそれのある行為とならないものとするために作成されたものと明記されており、逆に言えば、ガイドラインに反する提供行為は、著しく射幸心をそそりかねないものであるという認識をホール5団体で共有されていることと推察しております。

総付景品等の提供が集客ツールとして注目されつつある中、総付景品等の提供に当たっては、不当景品類及び不当表示防止法だけでなく、風営法の各種規制に抵触しないようになされなければならないという基本的な認識が、ぱちんこ業界の隅々にまで伝わり、理解されることが必要であると思います。

警察としては、このガイドラインの現時点の内容については、風営法の各種規制を担保するに十分なものであって、一定の合理性も認められることから、指導取締りに際しても、風営法の目的に照らし妥当な範囲内において尊重されるべきものと考えておりますが、それだけに、ぱちんこ業界の皆様には、ガイドラインに反する方法により総付景品等を提供する場合、その態様によっては、風営法違反として取締りの対象となることに御留意いただきたいと思いますし、貴協議会におかれましては、このガイドラインが今後時間がたっても形骸化することのないよう、引き続き広報啓発や指導に努めていただきますようお願いいたします。

暴力団排除活動の推進

次に、「暴力団排除活動の推進」についてお話しします。

現在、暴力団構成員等に対する利益供与の規制等を内容とする暴力団排除条例が全国で制定されるなど、各地で暴力団排除の気運がこれまでになく高まっており、暴力団の壊滅に向けた環境が整いつつあります。

警察は、この機会に、関係機関や各業界団体と連携を強化して、公共事業や各種業取引からの暴力団関係企業・共生者の排除を進めるほか、暴力団との関係遮断に向けた各業界や事業者の取組みを支援していくこととしております。

暴力団は、警察の取締りを免れるため、組織実態を隠ぺいする動きを強めるとともに、活動面においても企業活動を装うなどしています。とりわけ、最近の暴力団には、暴力団関係企業や共生者を利用して資金獲得を行う傾向があります。

暴力団がなくならないのは、相手が暴力団であることを知りながら、取引に応じたり利益を提供する事業者等が少なくないためであると思われます。社会から暴力団を排除するためには、事業者等が、暴力団と交際しない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、という原則を徹底し、縁を切っていただくことが必要であり、ぱちんこ業界の皆様にも引き続き、暴力団との関係を持たないよう、営業活動に際しては細心の注意を払っていただき、社会一体となった暴力団排除に御協力いただきますようお願いいたします。

業界のイメージアップ

次に、「業界のイメージアップ」についてお話しします。

本日のセミナーのテーマは「遊技業界と地域社会との関わり方について」と承知しておりますが、東日本大震災後にぱちんこ営業に対して様々な批判が起こったことを踏まえれば、ぱちんこ業界が、社会における立ち位置を再確認し、大衆娯楽としてどうあるべきかを考える上で、誠に時宜にかなったテーマであり、正に貴協議会の名称にあるように「余暇環境の整備を推進」する上で、地域社会との関係を極めて重視しておられることが大いに感じられるところです。

地域社会との関係については、しばしば、ぱちんこ業界の関係者から「ぱちんこは、いまだに世間の、あるいは地域住民の理解を得られていない。世間から正当な評価を得ていない」といった話を聞きます。この点については、業界として、のめり込み対策、例えば、児童の車内放置を防止すべく、駐車場の定期的な巡回を実施したり、駐車場に子連れ車両は入れないという広報啓発を実施したり、あるいは、ぱちんこ依存問題相談機関である特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワークを設立するなどの取組みを実施していると承知しております。また、のめり込み問題のほかにも、エコ対策に取り組んだり、災害時においてぱちんこ店の駐車場を地域住民の避難場所として提供するといった活動も聞くところですが、違法営業と並行してこういった活動を行っていることをもっと地道にアピールして、ぱちんこ業界についての理解を広げられてはいかがでしょうか。方法はいろいろあるかと思いますが、遊技客に向け射幸性を重点に置いた宣伝ばかりをするのではなく、地域に溶け込むためのアピールに積極的に目を向けてもよいのではと思います。

広告宣伝や景品提供の在り方についても全く同じことがいえるのですが、それが法に抵触しかねないものであれ、他のぱちんこ店と同じことをしないと損をするかもしれないという思考は、ぱちんこ営業が社会の中で大衆娯楽として受容され、健全に存続していく上で、もはや完全に改める時期に来ていると思っています。

違法営業に対しては厳正に対処

最後になりますが、警察としても、健全化に向けた様々な取組みをされている皆様の努力を無にすることなく、業界の健全化のために、可能な限りお手伝いしていきたいと考えています。また、違法営業者にやり得をさせて、遵法営業者が損をすることのないよう、違法営業に対しては、一切手を緩めることなく厳正に対処していきます。

今後とも、貴協議会が、業界の発展と健全化に向けて努力され、広く国民に受容される業態を確立されることを祈念いたしまして、私の話を終わりたいと思います。

御静聴ありがとうございました。

パールマーケティングソリューションズ

大阪・東京でセミナー開催

『パチンコ富士』の活動紹介

パールマーケティングソリューションズは8日に大阪で、14日に東京でセミナーを開催した。

東京会場では「パチンコ富士」（北海道函館市）を経営する鳥海の園用泰久副社長が講演。地元の企業や生産者の商品をホールの一般景品として提供したり、チラシの裏面を活用して地元企業・生産者や商品を消費者にアピールする取り組みを紹介。参加したホールは熱心に耳を傾けた。

続いて、パールマーケティングソリューションズから独立したレスティアマーケティングの海保洋典社長が講演。自店のパチンコ・パチスロ部門が商圏内においてどのようなポジションにあり、どのような戦略を取れば勝ち残れるのか、その理論をまとめた集客レシオとホールPPM理論を紹介した。

フィナンシャル・インスティチュート

資金繰り改善セミナー開催

12月6日（火）東京国際フォーラム

中小企業の事業再生や資金調達のコンサルティングを行うフィナンシャル・インスティチュートは12月6日、東京国際フォーラムでホールの資金繰り改善をテーマとした限定20名のセミナーを開催する。

講師を務めるのはフィナンシャル・インスティチュートの経営コンサルタント・篠崎啓嗣氏、ホールの営業支援を行うアインの経営コンサルタント・牧野秀之氏。セミナーでは資金繰り改善の手法に加え、パチンコ業界に対する金融機関の姿勢なども解説。両コンサルタントによる臨時経営相談も予定している。

詳細は左記の通り。

●日時：12月6日（火）13時開始
●会場：東京国際フォーラム
●受講料：2万1千円（税込）

ダンロップフェニックス

武藤俊憲（赤城CC）2年ぶりV

宮崎県のフェニックスCCで20日まで行われた男子プロゴルフのダンロップフェニックストーナメントで、SANKYOグループの赤城カントリー倶楽部（群馬県）所属の武藤俊憲（33）が最終日8アンダー63の自己ベストで猛チャージを見せて逆転優勝。2年ぶりのツアー通算4勝目を挙げた。優勝賞金加算額3000万円を加え賞金ランクも6位に急浮上。「本当に嬉しい」と満面の笑みを見せた。

今年の機種に通信簿

ネット

ネットは、今年登場した機種のファンアンケートを公式サイトで実施中。専用応募フォームで機種の通信簿を付けたファンには抽選で100人に非売品の「ネット卓上カレンダー2012」が当たる。12月18日まで。

NET公式サイト
www.net-fun.co.jp

パチンコ・パチスロ週間導入ランキング

■全国ホール　週間導入ランキング：「パチンコ」

2011年11月22日ランキング　調査総台数：2,178,109台／調査対象店舗総数：10,157軒／導入台数47,110台

順位	機種名	メーカー	導入年月	前回ランク
1位	CRパフィー	三洋物産	2011/11	5位
2位	CRヤッターマン 天才ドロンボー只今参上！	平和	2011/11	11位
3位	CRフィーバー ルーセント 魂	SANKYO	2011/11	NEW！
4位	CRアラビアンラッシュ	大一商会	2011/11	NEW！
5位	CR喧嘩番長	マルホン工業	2011/11	NEW！
6位	CRびっくりぱちんこスケバン刑事	京楽産業.	2011/11	2位
7位	CR ayumi hamasaki 浜崎あゆみ物語-序章-	ビスティ	2011/06	圏外より再登場
8位	ぱちんこCR蒼天の拳2	サミー	2011/11	1位
9位	CR南国麻雀	奥村遊機	2011/10	4位
10位	CR地獄少女	藤商事	2011/11	3位

※集計データ対象期間：2011年11月16日～11月22日（前回の集計データ対象期間：2011年11月2日～11月8日）
※ランキングは、集計対象期間中の純増台数（導入数－撤去数）による順位です。
※パチンコはシリーズでの集計です。※導入年月が赤字の機種は、再販もしくは中古移動による導入と思われます。
※シリーズ名が赤字の機種は、新スペック発売による導入と思われます。

■全国ホール　週間導入ランキング：「パチスロ」

2011年11月22日ランキング　調査総台数：1,051,910台／調査対象店舗総数：10,576軒／導入台数31,679台

順位	機種名	メーカー	導入年月	前回ランク
1位	赤ドン雅	エレコ	2011/11	NEW！
2位	巨人の星V	アリストクラート	2011/11	NEW！
3位	押忍！番長2	大都技研	2011/10	1位
4位	ミラクルジャグラーK	北電子	2011/11	NEW！
5位	パチスロ「黒ひげ危機一発」	山佐	2011/11	NEW！
6位	パチスロ「モンキーターン」	山佐	2011/03	6位
7位	キングハナハナ-30	パイオニア	2011/10	5位
8位	ストリートファイターⅣ	エンターライズ	2011/11	2位
9位	浮浪雲	北電子	2011/11	NEW！
10位	キャッツ・アイ ～恋ふたたび～	オリンピア	2011/11	3位

※集計データ対象期間：2011年11月16日～11月22日（前回の集計データ対象期間：2011年11月2日～11月8日）
※ランキングは、集計対象期間中の純増台数（導入数－撤去数）による順位です。
※導入年月が赤字の機種は、再販もしくは中古移動による導入と思われます。

【データ提供】　株式会社ピーワールドが運営する、全国パチンコ店情報サイト「P-WORLD」（http://www.p-world.co.jp）に登録された全国加盟ホールの設置機種情報より集計。
※P-WORLD加盟ホール数：11,038店（2011年10月末時点）
■掲載データに関する問い合わせ先：株式会社ピーワールド・インサイト URL：http://www.p-wins.net/　mail to：info@p-wins.net

週刊AJ 読者プレゼント

ネットの全ページ新作描きおろしの2012年版「Rioカレンダー」（税込み2100円）を週刊アミューズメントジャパンの読者6名様にプレゼント。A2サイズの大判壁掛けタイプで、季節感たっぷりのRioちゃんが日本の四季を彩る。「Rioカレンダー希望」と書き、「名前・住所・電話番号」を明記の上、メールまたはFAXで左記へ。締切りは12月9日（金）。

history@amusement-japan.co.jp
FAX
0120727249

画像はサンプルです。実物と異なる場合があります
©NET CORPORATION
©2011 コーエーテクモウェーブ